



地区広報

おやまだ

第 26 号

平成 18 年 3 月 20 日



防災訓練で放水をする鹿間町自主防災隊員たち＝小山田小学校で

○ 地震や火災はいつ起きるかわかりません。それだけに日ごろから十分な心がけと訓練が重要です。恐ろしい災害から住民を守ると、消防団、自治会、婦人会らが中心になっていろいろな活動をくり広げ、安心して住める小山田をめざしています。

○ 恒例の地区防災訓練が昨年八月、小山田小運動場で約百五十人がサイレンを合図に避難民の誘導、ケガ人の救出と救急看護、消火器での初期消火、婦人会の炊き出し、消防車による放水と、汗を流し、本番さながら真剣な訓練でした。

○ 消防団の矢田実団長は「いざという時のため、たえず防火施設の点検や消火操作の訓練を積み重ねています。みんなさんは防火防災の意識を高めることができます。」と呼びかけています。

防災意識を高めよう
地区防災訓練

主な内容

- P 2・3 特集 趣味もまた身を助ける
- 4・5 おやまだトピックス 小山田広場
- 6・7 文芸・クイズコーナー

文化広報部長 萩 伸元

特集

趣味もまた身を助ける

“芸は身を助ける”ということわざがありますが、趣味もまた身を助けるようです。趣味を持つことは長い人生の生きがいの一つでもあり、しあわせの第一歩です。趣味に熱中することも長生きの秘訣かもしれません。今回はそれぞれの趣味を特集しました。みなさんもこの機会に趣味を考えられてはいかがですか。

喜びと温かさの編み物

山田町 竹内 淑子

趣味こそ生きがい

山田町 矢田 照子

楽しみ明日への活力

山田町 加藤 卓代

編み物を始めたのはいつの頃だったのか、本当に解らないくらい幼い時から私は編み物を楽しんでいます。おそらくまだ小学校に入る前だつたと思うのですが、母から残り毛糸をもらつて棒針でガーター編みの小さいベストを教えてもらったのが最初だつたかなあと思い出します。細かい事は忘れてしまいましたがいろんな色がまざりあって出来上がつた、やたら縞のベストの色や形は、今でもよく覚えています。

出来上がつたときの喜びや、又、それを身につけた時の暖かさが今もなお編み物を続いているパワーになつているのかもしれません。

そして何十年独学で楽しくやつきましたが、この歳になつて私は一つ決心をしました。と言いますのは市民センターで開いている教室に通つて大勢の方々と一緒に編み物を楽しむという事です。

通い始めてまだ四ヶ月です。六十の手習いどころか七十歳になろうという年習い始めではありますが、一人でやつていたのとは数倍楽しく、勉強になりました。編み物好きの先生始め諸先輩方に教えを受けながら、その奥の深さを感じ、敬服しつつ、今後もこの物を作りたいと思つておられるという趣味を末永く楽しんでゆきたいと思つておられるのです。



左が筆者、右が伊藤美智先生

私は今、職場を定年退職してから、十二年の歳月が流れました。お陰様で家族にも健康にも恵まれ趣味を生きがいとして日々を送れることに感謝しております。

私の趣味は新舞踊と民踊です。毎週火曜日の夜七時半より、地区市民センターで鹿間町の伊藤美智先生にご指導いただき、心身共にリフレッシュしています。

年に一度の文化会館でのおさらい会や小山田ふれあいフェスティバルに出演させていただくのを目指に、いつもでも若々しく健康でいたいと願つて頑張っています。

どうか皆様老若問わず興味をお持ちの方は是非一度お出掛け下さい。

笑い合える仲間

澤田 麻矢子

私の趣味はバレーボールです。以前はママさんバレーに所属していましたが、今は友達や子どもと一緒に週二回程度「遊び半分本気半分」でやっています。毎回高校生や社会人のチームと試合をして楽しんでいます。

時には「今夜は寒いからヤメ」とか、バレーが「飲み会」に変わったりもしますが、やはり心の底から笑い合える仲間がいるからこそ楽しいし、そんな仲間と一緒にこれからもバレーボールを楽しんでいきたいと思っています。

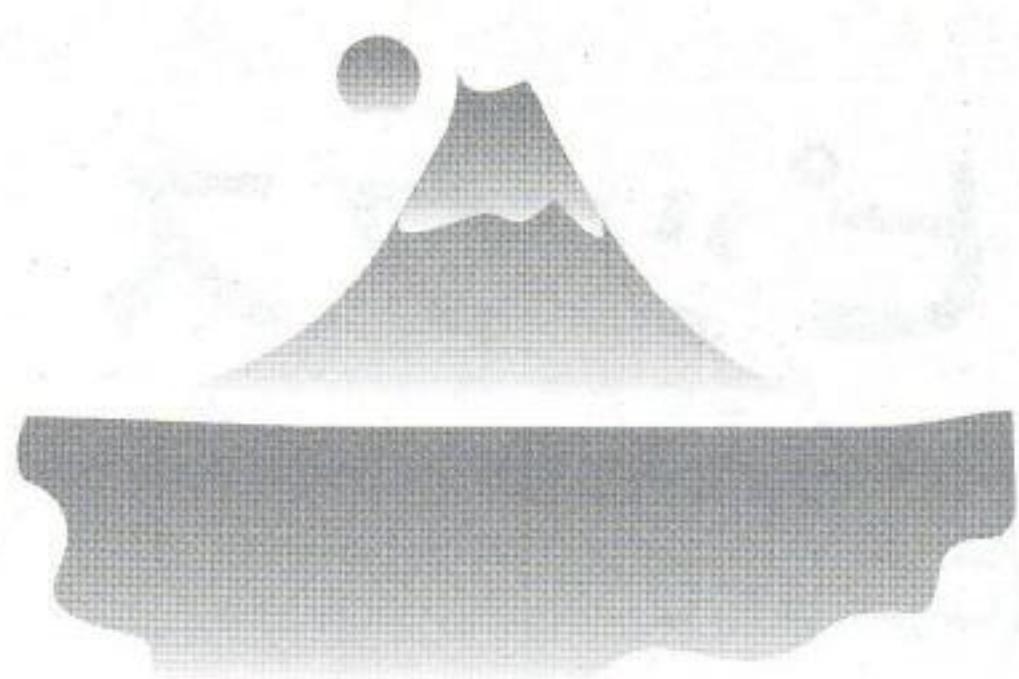
子どもが小さかつた頃は、自分で編んだセーターや等をよく着せていました。と懐かしく思い出し、自由時間ができた今、好きな編み物や生け花、それに健康維持のためニュースポーツのタスボニークラブにも入会しております。

それぞれのサークルで教わることも多く、若い方から明日への活力をいただき楽しみながら六十の手習いをしています。これからも元気でいられる限り、いろいろなことに挑戦したいと思います。

これはもちろん元気でいられる限り、いろいろなことに挑戦したいと思います。

素晴らしい迫力の吟

山田町 平尾 充子



吟との出会いは、「富士山」の吟を聴かせていただき、こんな迫力のある、素晴らしい歌があるのかと驚き、それから十余年。

二句三息、腹式呼吸、感情込めて等、なかなか上達しません。先生に、読み方、通訳、作者の逸話など教えていただき、昭和から平安に、又中国唐、宋の時代に思いを馳せ、古人の偉大さに感心しています。

祖父が東京へ勉学に出る時、釋月性の「将東遊題壁」の一句の如き決心して故郷を発つたと記しております、私が習った詩をすでに祖父が知っていたことに胸を熱くしました。

「富士山」

石川 丈山

仙客來り遊ぶ雲外の巔

神龍棲み老ゆ洞中の淵

雪はがん素の如く煙は柄の如し

白扇倒に懸る東海の天

「將に東遊せんとして
壁に題す」

釋 月 性

だんじこころざした
男兒志を立てて郷閑を出ず
がくもな
学若し成る無くんば復た還らず
ほねう
骨を埋むる何ぞ期せん墳墓の地
じんかんいたところせいざんあ
人間到る処青山有り

幸せが舞い込む不苦労

山田町 清水 延和



もちろんホンモノでなく作り物だが、ほかフクロウにハマッてせつせと集めている。

フクロウを漢字で書けば梟だが、ほかに富久郎、福来郎、福籠、不苦労などとも書けるし、ギリシャ神話では学問の神様とされてもいる。

そんな縁起にあやかりたいという下心が、なかつたと言えば嘘になるが、未だかつて一度もそんなよい目に逢つたことがない。

狭い部屋にいっぱいのフクロウを見て、いささかがつかりだが、諦めるには早いとも思う。そのうちにでつかい幸せが舞い込んで来るかも知れぬ!?

一心に弾く大正琴

山田町 矢田 禮子

演奏旅行の気分で……でもどきどき。

大正琴の全国大会は毎年四月に地方で開催されます。京都、長野、愛知全国から一堂が集まります。一曲を総勢百名余りが舞台にならび演奏します。一曲に一年間かけ練習(文化会館)を積みます。僅か三分間のその時に賭け、一心に弾きます。

そして終わった時、いろんな事が感謝の気持ちに変わります。指導してくれた先生方、先輩、家庭と。さら

に歌を覚え、指を使い、協調性を高め、基本にたちかえり、体力を維持し、健康でいられて、老後を楽しく過ごしたいと願っています。

是非皆さんも「大正琴」「健康体操」サークルにご参加下さい。歓迎いたします。



おとしよりの前で=ぴあホール。中央が筆者

おやまだトピックス

地域でがんばっている人たち 各種団体活動について

安心して暮らせる社会
人権と秘密を守ります

民生委員児童委員協議会会長 加藤繁

民生委員児童委員は、市で選考、知事が推薦し、厚生労働大臣から委嘱されています。

地区には、十一名の民生委員児童委員が委嘱されています。主な仕事は地域住民から社会福祉に関する相談を行う、支援を行います。

安心して暮らせる地域に

社会福祉の精神をもつて住民の立場に立つて相談に応じたり、その人が自分で送れるように支援を行い、誰もが安心して暮らすことができる地域社会づくりにも、努力しております。

秘密は守ります

相談された内容は一人ひとりの人権とプライバシーを尊重し、秘密を守りますので、母子、高齢者、障害者の福祉等でお困りの方は、気軽にご相談してください。また、子どもさんに関する相談には、主任児童委員があたります。

『何時でも、
気軽にご相談ください、
お待ちしております。』

目標にルールを決める

保健体育部長 古市 義勝

私が団体活動に心掛けることは、まず、しっかりととした目標の設定をすることです。その目標に向けては、つぎの項目が最も重要なと考えております。

「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「どのように」を明確にして展開を図ることに心掛けております。

・実行委員の選出

実行委員さんの選出では、各種団体長さんにお願いしておりますが、その団体長さんが名簿の提出だけで、委員さん伝えられないなど、なんでも私が委員なんや!との声が出たりします。

打合せの日程日とかを一通り先に決めて各委員さんに渡しておくこと。その進行に当たり、「トップダウン」と「ボトムアップ」によって、いかに皆様がやる気を持つていただくか。最も重要なことだと思っています。皆様の中には、会社組織等で「グループ活動」を体験された方も、たくさんいらっしゃると思いますが、私もいろいろ体験した中で、トップダウンとボトムアップの使い方で、いかにグループが盛り上がるか。力が入るか。が決まると思っております。それは、自分の思つてることが生かされた時には、すごい力を發揮されるものです。

・役割の分担で、項目を決めて
項目ごとの、係長さんを決めること!
連絡の徹底を図るのに、連絡網も作ること!

地 区	担 当 者
山 田 町 西	竹 内 まつ子
山 田 町 東	中 泽 幸 子
西 山 ・ 美 里 町	矢 田 洋 子
小 山 町	加 藤 繁
内 山 町	矢 田 俊 巳
堂 ケ 山 町	緒 方 悅 子
鹿 間 町	酒 井 幸 二
和 無 田 町	黒 田 隆 治
六 名 町	森 田 三 成

主任児童委員(全地区)

長 田 里 美 磯 部 治 子

小山田は安心かな!?

青少年育成部長 中村 實

昨日、下校途中での幼児連れ去り殺人事件が多発している中、広島、栃木での殺人事件は児童を持つ家庭や地域の人にとって、改めて考えさせられる事件となりました。ここ四日市市においても昨年一年間で、痴漢、不審者の子どもに関する事件が六十四件起っています。幸い大事にはいたつておりますが、小山田でも起きる可能性は充分にあります。

"地域で小山田つ子を守る"

一人で歩いている子どもを見かけたら『気をつけてね』『早く帰りなさい』と一聲かけてあげましょう。学校やPTAだけでなく、地域全体で小山田つ子を守っていきましょう。

また近年における生活様式の変化、情報化の進展、性的商品化により青少年を取り巻く社会環境は大きく変わつてきました。市内中学校のアンケートによると、携帯電話所有率は四六・九%。そのうちインターネット、メールの使用が大半を占めています。子どもたちのネット知識は常に増大しており、一歩外に出れば、ネット喫茶、個室喫茶等があり、好奇心旺盛な子どもたちは誘惑に負けてしまいます。

有害情報に対し、父兄を始め地域で

適切な対応に取り組んでいく必要があります。

小山田つ子は、地区全員で守り、四日市市で一番の健全な青少年の町にしていきたいものです。

子ども達には、単に行事への参加を呼びかけるだけでなく、礼儀や言葉づかいの面での指導に心掛けました。

今後共微力ではありますが地区の皆様と共に、元気で明るくすなおで思いやりのある「小山田つ子」を育てていければと考えております。

「ふらつと」立ち寄れるサロンにしたい、だから、「ふらつと」と名づけました。

「子育てをするなら小山田で」というくらい、子育てにもやさしい地域になればと思っています。

(子育てサロンふらつと代表)



西陵中学校長を迎えて、家庭教育講座

子育てにやさしい地域に

山田町 須藤 めぐみ

「子育てサロンふらつと」は、四日市市の「個性ある街づくり」の補助金で、平成十六年九月から活動を開始しました。子育て中の親子が集まる場がもつと欲しい、良質な木のおもちゃで子どもたちを遊ばせたい、子育て中でも色々な事を体験したいという思ひから、発足しました。

現在は、月一回、市民センターをお借りして、おやつ作り、フラダンス、アロマテラピー、焼きいも、お花見、諏訪太鼓など、バリエーション豊かに楽しんで活動しています。ボランティアやセンターの方々に支えられ、また、参加者の方々にもお手伝いして頂き、とてもいい雰囲気で活動することができ、大変感謝しています。

また、地域の子ども達とも、夏休みなどの長期休暇のときに、交流を始めました。今後さらに広げていきたいと思います。

予約なし、当日参加型で、参加費を払っていただければ、無料で木のおもちゃのレンタルもできるシステムです。ぜひ、たくさんのみなさんに参加して頂きたいと思います。ボランティアをして頂ける方も、随時募集で、どうぞ。

ちらも、都合のつく時だけで結構です。

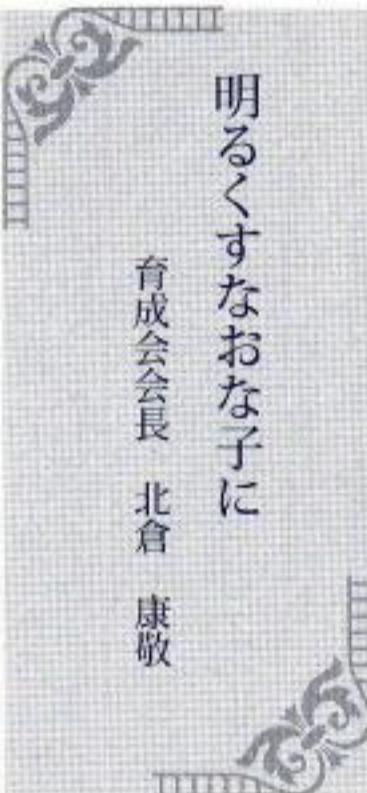
「ふらつと」立ち寄れるサロンにしたい、だから、「ふらつと」と名づけました。

「子育てをするなら小山田で」というくらい、子育てにもやさしい地域になればと思っています。

(子育てサロンふらつと代表)

明るくすなおな子に

育成会会長 北倉 康敬



西陵中学校長を迎えて、家庭教育講座

「子どものふれあい」を大切に、学校活動とは違った視点で手作り活動を進めて参りました。

会長就任当初は、単に任期を努めるだけと軽薄に考えておりましたが、各地区の熱心な子ども達に対する応援、指導、そして、本部へのご意見は、私達役員に大いなる刺激を与えていただきました。

また、地域の子ども達とも、夏休みなどの長期休暇のときに、交流を始めました。今後さらに広げていきたいと思います。

小山田元場



辰巳会 喜寿のクラス会

金次郎より十年長寿



内山町 矢田 哲



尊徳さんの歌であります。成田の不動を信じて「仁者に敵なし」と上下の区別なく論語の報徳を実行され、みんな仲良くと世の為、人の為にその一生を尽くされた由。

安政三年六十九歳で妻なみ子、子供やたくさんの弟子に見守られて一生を終えられた由、前半貧しい時も。

その後も健康であつたから藩の仕事も村の改革も学問も人一倍出来たわけです。

辰巳会のメンバーは金次郎さんより十年も長く生きさせてもらつります。有難い事です。世の為、人の為なつとるかなあ。戦後五十五年河合君が戦死(輸送船沈没)以外はそれなりに皆さんいいお年寄りになられて幸福な事です。

八十歳の祝も目の前です。世間の邪魔にならん様元気に頑張りましょう。

若い日の事はよう覚えどる。ちなみに金次郎さんは、生まれは今的小田原市柏山、酒匂川の大洪水の話は有名。

野州桜町藩主大久保忠貞に取立てられ、

貧農の姿から、小田原藩の建修し尊徳とあがめられる大学者となり、天保の大ききんを乗切つた偉い人、

「打つ心あれば打たるる世の中よ。打たぬ心に打たるるはなし。」

おのが子を恵む心を法とせば学ばずとも道に至らん。」

山田町 塚脇三雄さん家、ご自慢の根上り松



黒松盆栽から庭に植え替えて50年。毎年根の土を1cmずつ取りさり、今では根が約30cm上がりました。どんなものか実際に目で確かめにおいでください。お待ちしています。



鹿間町地内の県道鹿間線の第二期拡幅工事が二月二十八日完成しました。五ヶ月間の通行止めにより、長さ五十六メートル、南側斜面のカーブに高さ約九メートルの大型ブロックを積み上げた工事でした。

鹿間町自治会副会長 岸本 久義

りっぱに出来たブロック積。右は小学生のバス乗車待合所

堂ヶ山町にある市文化財

堂ヶ山町 市川 嶽

おお くす

大樟

市指定天然記念物

町のシンボルとして大切に保存



天に突きぬける大樟

みえた故羽田光雄先生が、研究に専念され、指導を受けた。昭和三十四年三月二十四日、市天然記念物として指定された。

団体事務局から

事務局員 田中 美祈
田中 晶子

この町のシンボルとして大切に保存したいと思っている。

最近は保育園、幼稚園児、小学生など、一般の方々の見学も見うけられます。

古文書

『宝曆十一年（一七六一年・今から二四五百年前）三重郡水沢村と堂ヶ山野境紛争判決文書』

（自治会所有のものであるが、
自治会から依頼されて現在保管中）

この大樟は堂ヶ山神明社境内にあり、町集落の発祥以前から自生し、約八百年余り経過していると推定されている。

大樟はふたまたになつており青々と繁っているところや枯れている部分もあり、地上より0.5mの根と幹の境と思われるところは12m、樹高24m、南北約25mの広がりがある。市内で最大の大樟である。

昭和三十四年九月二十六日の伊勢湾台風及びそれ以後の台風や暴風でも大きな被害を受けている。

大樟は市文化財調査委員会で審議され、当時、調査委員を努められた元四

日市高校（生物・自然科学）で教えて

水沢村と堂ヶ山村境界（横堀の原野）の争い、堂ヶ山が幕府に上申し評定所で吟味の結果、明和元年（一七六四年・今から二四三年前）に裁許が下り堂ヶ山の主張が認められ両村の主張する境界を表面に明示した。裏面は紛争の経過と判決内容を記され評議に参与した役人十一名が連署している。

昭和三十四年三月二十五日、市有形文化財として指定を受けている。

この文化財（古文書・江戸時代のもの）は平成十五年市立博物館開館十周年を記念して特別展が開催され、この古文書が出品され、一般公開された。

毎年一月二十六日は「火災予防デー」

にあたり、市消防本部、市社会教育課の職員から、火災予防対策について万

平成十五年四月より、地域団体の自主、自立を図るため、事務局が設立されました。月々金曜日、午前十時～午後四時まで、二人の事務員が交代で勤務しています。事務所はセントラル階の図書室を間借りしています。主な仕事の内容は、自治会と地区社協の書類の作成や会計、補助金の申請、地域行事の実施の補助的な役割です。

仕事を始めて、三年になりますが、一年目は何もわからず指示された事をするだけで、ボランティアの各役員さんの熱心な行動力や責任感の強さに頭が下がる思いでした。二年目にはようやく一年間の仕事の流れがわかるようになり、三年目の今、地域の皆様の協力をもとに事務局としての役割をはたし、何とか一年間の行事を無事終えようとしています。まだまだ力不足ですが、みなさんのご指導の下、地域事業の活動支援を行つて行きたいと思いますので、今後もご協力よろしくお願ひいたします。

よろしく
おねがいします



文

芸

短歌



自転車に 夕焼け色の 柿を乗せ
しのび寄る 夜寒のしんと 深まりて
釣瓶落しの 薄闇を帰す
枯葉いろの 大き蟻蟻 よろよろと
くらがりに 鍵開けをれば センサーは
鎌をふり上げ 行きつ戻りつ
吾を迎へて 電灯ともす



おやまだクイズ チャレンジ!!

- ① 堂ヶ山町神明社にある市指定天然記念物の「大樟」。天然記念物に指定されたのはいつですか?
- ② 四日市市の「個性ある街づくり」補助金を受けて、平成16年9月にスタートした子育て中の親子が集まる場。その名前は?
- ③ 小山田地区の人口は全員で何名ですか?

応募方法

自分で作った用紙に、住所・氏名・答え①②③を記入しセンター入口の応募箱に入れて下さい。

☆締め切り 4月28日(金)
☆正解者の中から抽選で10名に賞品が当ります。
☆当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

木枯しや 水田の中に はぐれ鸞
背のびして 届かぬ程に つるし柿
ランドセル 音たてて行く 白き息
老僧の 笑顔の先の 柿たわわ
冬の空 朝焼しばし はなやかに
初冬霜 野辺の葉黒く 山紅葉
宮の庭 銀杏絨毯 よけ参る

鹿間町 酒井 三春

鹿間町 酒井 三春

川 柳

誰が泣いたか ハンカチだけが
離れない 影法師
岩にくだける 波音きて
夜のベンチで 濡れている
度胸だめしの 男船
改革などと 政治はいうが
軽い財布 ムリばかり
逃げ足は 速い煙の 来ぬうちに
年末は 生きてるあかし 賀状書く

鹿間町 酒井 三春

山田町 清水 延和

あとがき



○: 年の初めに大雪が多く、また寒い日が続いたために桜の開花がいつもより早いようです。もうすぐ春の香が感じられます。
○: 全部員が原稿や写真を見て意見を交わし、出来上がったのが第二十六号です。特集「私の趣味」で、例年地区文化祭に立派な作品が出品されるのも熱中の表われと深く感心した次第です。
○: お忙しい中、ご寄稿いただいたみなさまに心よりお礼申し上げます。また、広報紙づくりに大変お世話になりました、団体事務局ならびに部員の皆様に深く感謝します。

都 都 都 逸
地獄極楽 わかれる道に
誰がかけたか 思案橋
送られ送り また送られて
離れられない 影法師
誰が泣いたか ハンカチだけが
離れない 影法師
岩にくだける 波音きて
夜のベンチで 濡れている
度胸だめしの 男船
改革などと 政治はいうが
軽い財布 ムリばかり
逃げ足は 速い煙の 来ぬうちに
年末は 生きてるあかし 賀状書く

地区の人口

(平成18年1月現在)

町名	世帯数	人口		合計
		男	女	
山田町 (老人施設を含む)	760	767	984	1,751
鹿間町	304	421	433	854
西山町	226	341	356	697
小山町	165	268	277	545
堂ヶ山町	135	229	247	476
和無田町	121	188	195	383
内山町	60	91	99	190
六名町	54	86	85	171
美里町	55	88	77	165
合計	1,880	2,479	2,753	5,232